

小平市第三次みどりの基本計画の進捗状況報告(令和3年度実績)の概要について

1 計画の概要

(1) みどりの基本計画とは

「みどりの基本計画」は、都市緑地法第4条*に基づき市町村が定める計画で、中長期的な視野に立って、緑地の適正な保全及び緑化の推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、その目標と実現のための施策等を内容として策定するみどりとオープンスペースに関する総合的な計画です。

小平市のみどりの保全・整備や活用のあり方等に関し、概ね 10 年後を見通しつつ、目指すべきみどりの将来像とそれを実現するための各種取組の方針などを定めます。

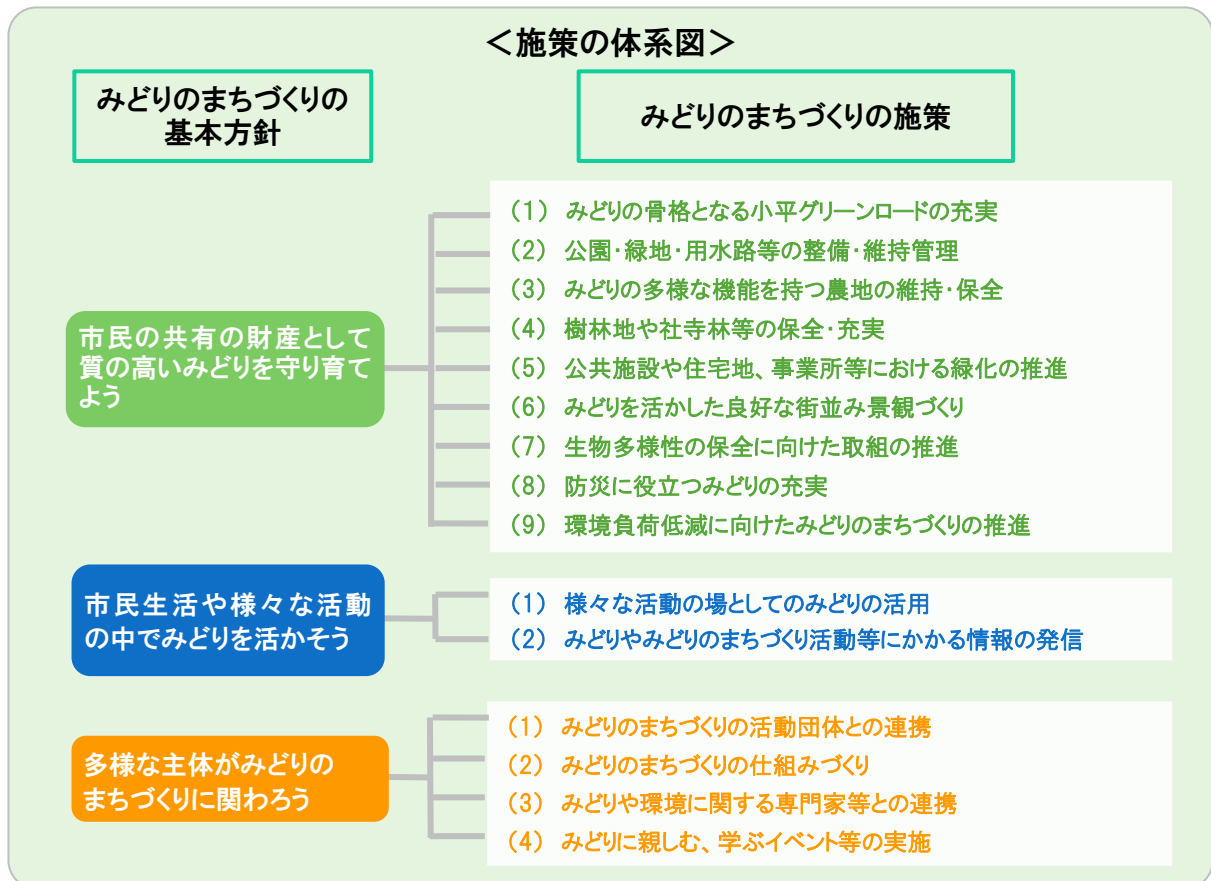
※都市緑地法第 4 条（抜粋）

市町村は、都市における緑地の適正な保全及び緑化の推進に関する措置で主として都市計画区域内において講じられるものを総合的かつ計画的に実施するため、当該市町村の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画（以下「基本計画」という。）を定めることができる。

(2) 計画期間

令和3年4月から令和13年3月までの10年間

(3) 施策の体系



2 計画の達成状況及び成果のまとめ（令和3年度）

(1) 進捗状況報告の趣旨

基本計画では、市民とみどりをつなげながら、市民とみどりがともにいきいきと生きる・活きるまちを目指すという意味で「みんなでつなげる 人とみどりがいきるまち」をみどりの将来像とし、その実現に向けて、3つの基本方針とそれに対応した施策による66の関連取組を設定しています。そこで、みどりのまちづくりのための施策の推進力を高めていくため、関連取組の進捗状況を毎年把握することとしています。

(2) 基本方針の達成状況

みどりのまちづくりの目標を実現するための3つの基本方針における評価指標及び数値目標の実績値（令和3年度）を整理しました。

①市民の共有の財産として質の高いみどりを守り育てよう

評価指標及び数値目標 (目標年度 令和12(2030)年度)	計画策定時	実績値
市民のみどりの豊かさに満足している割合 85%以上※	83.9% (平成28(2016)年)	87.4% (令和3(2021)年)

※目標年度時点で直近の世論調査または個別アンケート

②市民生活や様々な活動の中のみどりを活かそう

評価指標及び数値目標 (目標年度 令和12(2030)年度)	計画策定時	実績値
公園活用件数(公園内行為許可件数) 500件	424件 (令和元(2019)年度)	259件 (令和3(2021)年度)

③多様な主体がみどりのまちづくりに関わろう

評価指標及び数値目標 (目標年度 令和12(2030)年度)	計画策定時	実績値
公園等アダプト制度登録団体数 20団体	10団体 (令和2(2020)年度4月)	12団体 (令和3(2021)年度)

(3) 施策取組の達成状況

3つの基本方針に対応した各施策の重点取組と主な実績(令和3年度)をまとめました。

①市民の共有の財産として質の高いみどりを守り育てよう

施策	重点取組	主な実績
(1)	小平グリーンロードのみどりの保全	市管理部分における植生管理等の実施
(2)	都市計画公園の整備促進	整備について意見収集やワークショップ等の実施
(3)	既存の農地を活かした農業公園の整備	整備予定の鎌倉公園について「農にふれあうエリア整備プラン」を策定
(4)	樹林地の保全・充実	除草や萌芽更新等の樹林保全活動の実施
(5)	公共施設の緑化推進	小平市リサイクルセンター広場工事に伴う緑地整備等の実施
(6) (9)	街路樹の整備	あかしあ通りにおける街路樹の更新等の実施
(7)	生物多様性保全に向けた普及啓発	小学生を対象とした自然観察会等の実施
(8)	新規公園整備における防災機能の強化	提供公園において防災設備を設置

②市民生活や様々な活動の中のみどりを活かそう

施策	重点取組	主な実績
(1)	地域活動等のための公園や緑地の活用促進	市ホームページにおいて公園の活用方法に関する広報を実施
(2)	SNS等を活用したみどりに関する情報発信	市報及び市ホームページを活用したみどりに関するイベント等の広報を実施

③多様な主体がみどりのまちづくりに関わろう

施策	重点取組	主な実績
(1)	活動団体等と連携したみどり教育の促進	NPO法人と連携したどんぐりの里親制度についての出前授業の実施
(2)	アダプト制度の充実	市民団体による公園の清掃、植栽帯の管理等を実施
(3)	みどりの相談員制度の実施	みどりの相談所の開設、質問への回答及び相談内容の広報を実施
(4)	みどりの講座やイベントの実施	市民向けの苗木配布等を実施

(4) 進捗状況報告のまとめ

基本方針について、市民のみどりの豊かさに対する満足度および公園等アダプト制度登録団体数においては、計画策定時を超える成果が見られました。公園活用件数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大幅に減少したため、今後は社会情勢を注視しながら、市民等による公園活用を促進させるための広報に努めていきます。

みどりのまちづくりの施策については、ほとんどの取組で一定の実績がありました。引き続き進捗状況を把握し、関連部署等との連携を図りながら、市全体で一体的に施策を推進・改善していけるよう、各取組を続けてまいります。